山梨県立　甲府南高等学校

５階建ての校舎、２階建ての体育館など充実した学習環境

所在地　〒400-0854　甲府市中小河原町 222 番地
電　話　０５５－２４１－３１９１
ＦＡＸ　０５５－２４１－３１４５
ＵＲＬ　https://www.kofuminami-h.ed.jp
E-mail　nanko@kofuminami-h.ed.jp

創　立　昭和３８年４月１日
課　程　全日制
利用交通機関　ＪＲ身延線 甲斐住吉駅より徒歩１２分
山梨交通バス 甲府南高校前(学校入口)
教員数　５０名
生徒数　７１２名

学科名	１年		２年		３年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	108	92	100	99	105	90
理数科	19	21	22	17	21	18

脈々と受け継がれる『開拓者精神』

本校は創立６０年目を迎え、創立時より『開拓者精神』を校訓とし、今なおその精神は脈々と受け継がれています。卒業生は２万名を超え、多くの先輩が各界のリーダーとして県内外や国内外の幅広い分野で活躍しています。

「真・善・美」を求め、常に新しいこと、困難なことに挑戦しようとする進取の気性に満ちた自由で伸び伸びとした校風と、品性を重んじる学究的で落ち着いた雰囲気を併せ持ち、社会に貢献できる人材育成を目標としている学校です。普通科と理数科、両科の生徒が互いに切磋琢磨することで文・理双方で輝かしい進路実績を築いています。

部活動も盛んで、入部率は高く、多くの生徒が個性を発揮するとともに、自己の可能性を求め続けています。学園祭を中心とした生徒会活動や部活動単位でのボランティア活動も、主体的かつ活発に行われています。

また、これまでの教育実践、進路実績、恵まれた教育環境などが高く評価され、令和４年度からスーパーサイエンスハイスクール(ＳＳＨ)に指定され、５期目となりました。興味深い学校設定科目があり、他校では経験できない校外研修や公開講演会などが行われています。

本校では、こうした諸活動を通して大局観や総合的判断力を養い、自己の持つ能力やエネルギーを他人や社会のために活かせる真のエリート育成を目指しています。

[普通科] 学力の充実と進路実現

１年次は、選択の芸術科目以外は全員が同一科目を学習します。２年次以降は、文系・理系の進路希望に応じた選択科目が多く配置され、進路実現をサポートできるカリキュラムになっています。また、数学や英語など多くの科目で少人数学習を実施して学習効果の向上を図り、難関大学にも対応できる学力の習得を目指します。

(普通科理数クラス)理数系に重点を置いたクラス

普通科の中に、理数クラスを設置しています。理数科と同様の授業を展開しており、３年間固定クラスで、高いレベルでの論理的・科学的思考力を養います。２・３年次には文系希望の生徒にも対応した選択科目を用意し、文理問わず社会の発展に寄与できる総合力のある人材の育成を目指します。

[理数科] 未来のエキスパートを目指して

理数系の教科に興味・関心が強く、将来、理学・医学・薬学・工学などの分野に進みたいと考えている生徒、実験や演習を通して目の前の事象を論理的・科学的に捉えていきたいと考えている生徒に適した学科です。２・３年次には文系を希望する生徒のための選択科目も用意し、文理問わず一人ひとりの進路希望に柔軟に対応できる教育課程を編成し、将来の各界を担うリーダーの育成を目指します。

☆R4教育課程		
	普通科	共通科目：現代の国語、言語文化、歴史総合、現代文Ｂ、古典Ｂ、数学ⅠⅡ、数学ＡＢ、物理基礎、化学基礎、生物基礎、体育保健、英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語ⅡⅢ、英語表現Ⅱ、ｻｲｴﾝｽｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ、家庭基礎、ﾌﾛﾝﾃｨｱ探究ⅠⅡⅢ 選択科目：文系・理系に応じて、２５科目の中から文系は5科目、理系は８または９科目を選択
	理数ｸﾗｽ 理数科	共通科目：普通科科目に加え、数・理は授業時間数を増やした専門性の高いSS数学ⅠⅡ、SS数学特論、SS物理、SS化学、SS生物などの学校設定科目を履修 選択科目：文系・理系に応じて、２１科目の中から文系は８科目、理系は７科目を選択

教育方針

将来、日本や国際社会の様々な分野で活躍し、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る。

教育目標

校訓『開拓者精神』のもと、

1　**真**理を求め、高き理想を掲げ、真摯に学ぶ生徒を育てる。
2　**善**なるものを求め、自他を敬愛し、品性を磨く生徒を育てる。
3　**美**しきものを愛し、心身を鍛練し、新たな自己を拓く生徒を育てる。

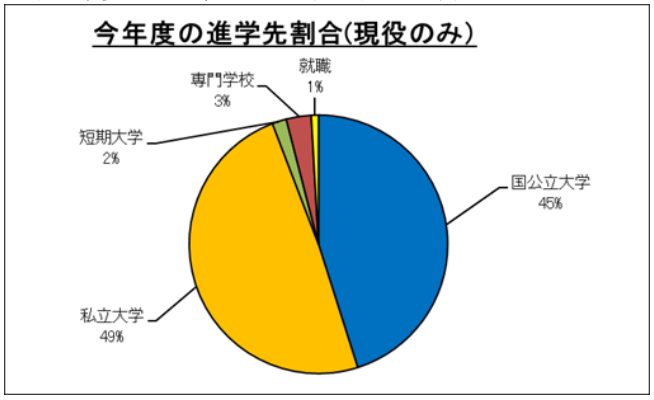
ＳＳＨ（スーパーサイエンスハイスクール）

本校は平成１６年度からスーパーサイエンスハイスクール（ＳＳＨ）として文部科学省からの指定を受け、理数系教育の地域拠点校としての役割を期待されています。令和４年からは、全国で８校のみの第５期指定を受けました。本年度で通算１９年目となります。ＳＳＨは、未来を担う科学技術系の人材を育てることをねらいとした理数系教育の充実を図る取り組みです。大学や研究機関と連携して、観察・実験等を通じた体験的・問題解決的な学習を進め、生徒全員が課題研究に取り組みます。そして、その学習過程を記録に残し、進学先へのスムースな接続を提供します。本校では、実習・体験・交流を多く取り入れ、学校設定科目の授業や校外研修への参加や最先端の技術や研究に触れる機会を設け、生徒の科学への興味・関心を高めるとともに、国際社会で活躍できる人材の育成に通じるプログラムの研究開発を行っています。

～ＳＳＨ研究発表会（ハイブリッド形式発表）～

本校の教育が生み出す進路実績

入学した生徒が卒業するまでの間に受けるきめ細やかな指導とそれに応える生徒の活動が本校の教育の原点です。その柱として「授業」「面談」「学習環境」「キャリア教育」の充実を掲げています。最終進学先は下記のグラフのように、多くの生徒が自ら希望する進学先に進んでいます。また、東京大学や国公立大学医学部をはじめ難関大といわれる大学に多くの合格者が出ています。令和４年３月卒業生の実績の概要を以下に示します。



国公立大学：北海道大(2)，東北大(7)，千葉大(2)，電気通信大(2)，東京大(2)，東京学芸大(4)，東京外国語大(1)，東京工業大(1)，一橋大(1)，横浜国立大(4)，山梨大(32)，信州大(8)，静岡大(6)，大阪大(1)，九州大(2)，東京都立大(6)，山梨県立大(6)，都留文科大(9)，静岡県立大(5)等　計**123**名

私立大学：青山学院大(3)，北里大(6)，慶應義塾大(6)，駒澤大(5)，芝浦工大(4)，上智大(1)，　専修大(2)，中央大(5)，東京薬科大(6)，東京理科大(9)，東洋大(15)，日本大(13)，法政大(9)，明治大(8)，立教大(4)，早稲田大(4)，山梨学院大(28)，山梨英和大(8)等　計**370**名

活発な生徒会活動

本校には運動部が２０部、文化部が１９部と同好会が１つあり、どれも活発に活動し県内外の大会で好成績をあげています。昨年度は陸上競技、ソフトテニス男子、物質化学、物理宇宙、生命科学、文芸、音楽、放送、囲碁、将棋、クイズ研究同好会が全国大会に出場しました。また、陸上競技、卓球男女、剣道男子、ソフトテニス男女、音楽、放送、囲碁、将棋が関東大会に出場しました。剣道部女子は県の強化指定部として実績をあげています。

大きな生徒会行事には、６月の緑陽祭、１２月の歌声コンクールなどがあり、生徒達の情熱あふれる催しとなっています。

また、全校生徒がボランティア活動に参加していこうという「ボランティア１０００回運動」を展開しています。ボランティア体験を通じて、社会に貢献する意識を育て、自らを高めていこうと意欲的に取り組んでいます。

〈 主な年間行事 〉

４月　入学式、実力試験、スタディーサポート
５月　高校総体、公開授業、生徒懇談、第１回定期試験
６月　緑陽祭
７月　第２回定期試験、三者懇談
　　夏季休業　夏季講座
８月　各種学習会、夏季講座、実力試験
　　スタディーサポート、オープンスクール
９月　理数科説明会
１０月　第３回定期試験、教養講演会、公開授業、新人戦
　　三者懇談
１１月　芸文祭、第４回定期試験
１２月　修学旅行、歌声コンクール、三者懇談
１月　スキー教室
２月　ＳＳＨ研究発表会、第５回定期試験
３月　卒業式、球技大会、ＳＳＨ海外研修